



尾崎 幸雄 さん
Ozaki Yukio

「陸上や水泳をはじめ、毎月どんなスポーツをやりたいか、子ども達と相談しながら決めていきます。」穏やかな笑顔で話すのは、「みなみスポーツクラブ」の代表を務め、通称「尾崎道場」でも指導をされる尾崎幸雄さん。仕事の傍ら、30年以上、地域の子供達に陸上や水泳などさまざまなスポーツを教えています。

尾崎さん自身も学生時代は熱心に陸上に打ち込んできた経験者で、当時は「陸上をしっかり教えてくれる大人がいたら」と思いながら練習をしていたそう。ご自身の息子さんが中学生の頃、徳島駅伝に出たいという息子さんのために陸上の指導を始められました。当初は3人だった生徒も、年々希望者が増えていき、平成17年にゆきスポーツクラブ（現在のみなみスポーツクラブ）を結成しました。現在は町内小中学校に通う59名の子ども達がみなみスポーツクラブに通っています。

「練習のために自主的に走るようになって、それをちゃんと毎日続けられていることが嬉しい!」など、子ども達からは“心からスポーツを楽しむ声”がたくさん聞こえてきます。



みなみスポーツクラブでは陸上や水泳など楽しく体験できます。詳しくは、美波町由岐B&G海洋センター（☎ 78-0201）までお問い合わせください。

Q1. 子ども達にスポーツを教える上で最も大事にしていることは?

“やらせる”よりも“楽しくなる”ように教えるということ。「スポーツは楽しくやるのが一番!」をモットーに、これまで指導を続けてきました。

Q2. たくさんのお子もたちを毎週教えるのは大変ではないですか?

子どもの成長を見るということは、私にとってもはや“趣味”なんです。テレビを見るのが好きという人の感覚と一緒に、それ自体が楽しい。大変になってしまったらそれはもう辞め時ってことなんだと思います。

Q3. 最後に、未来に向けた子どもたちへの想いをお聞かせください!

やっぱり、子どもたちをオリンピックに出させてあげたいですね。クラブに通う子ども達の中にはそういった声を聞かせてくれる生徒たちもいて、その声に応えてあげられたらと思っています。

▶尾崎さんと一緒に教える教え子たち

みなみスポーツクラブでは、尾崎さんの元教え子と一緒に、子ども達を教えています。



蒲生コーチ

中学2年のときに尾崎道場に通り始める。7年前から尾崎さんと一緒に陸上など教える。



久保コーチ

中学1年の徳島駅伝で尾崎さんに陸上を教わる。6年前から尾崎さんと一緒に陸上など教える。



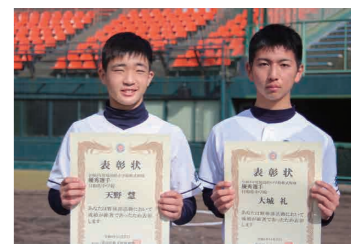
第34回全日本少年少女けん玉道選手権大会予選大会を優勝し全国大会へ出場

第34回全日本少年少女けん玉道選手権大会四国地区予選大会が開催され、日和佐小学校の古谷笑菜さんが優勝し、全国大会へ出場しました。古谷さんは、テレビに出演していた先輩に憧れ、小学校2年生からけん玉道場に通い、日々けん玉の練習に励んでいます。現在は、20歳までに取得できる最高段の5段を取得。中学校でもけん玉を続けていきたいと語ってくれました。



令和4年度徳島県中学校軟式野球優秀選手に選出

令和4年度徳島県中学校軟式野球優秀選手に、日和佐中学校の天野慧くんと大城礼くんが選ばれました。



第8回西日本500歳野球日和佐クラブ準優勝

10月16日(日)および10月22日(土)、第8回西日本500歳野球が開催され、日和佐クラブが準優勝しました。

来年の夏には秋田県大仙市で開かれる第5回全国500歳野球大会に出場します。

▶500歳野球とは?

選手は50歳以上の方、かつプレーしている9名の年齢の合計が500歳以上を条件とした野球。



美波町食生活改善推進協議会が令和4年度栄養関係功労者厚生労働大臣賞を受賞



自発的な地区組織活動を進めている美波町食生活改善推進協議会が、令和4年度厚生労働大臣表彰を受賞されました。

美波町食生活改善推進協議会は、健康で過ごすため毎日の食育を第一と考え、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、栄養士や保健師の指導のもと研修会を開催しています。新型コロナウイルス感染拡大のため、3年ほど地域の皆さまとの伝達講習会が開催できていませんが、これからも会員一同がんばっていきとのことです。